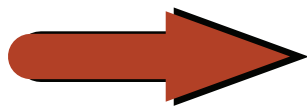




XROT 新しいコントローラー



主な特徴

- コンパクトなサイズ
- 操作効率の良いスイッチの配置
- 大きいディスプレイ
- 大容量リチウム電池

画面情報

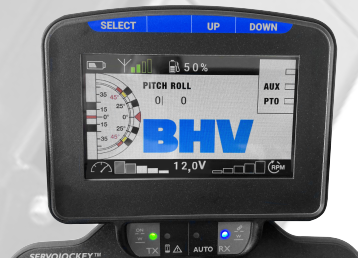
- ディスプレイに下記の情報が表示されます
- 機体の傾き：前方傾斜(前後)、側方傾斜(左右)
- コントローラー電池レベル、燃料残量
- 速度、エンジン回転数(RPM)
- 受信電波レベル
- 異常発生時
- エラーコードとその簡単な説明
- 考えられる解決策

カラー画面

- ディスプレイのメインページ

次のような管理を直感目視で確認できます。

コントローラー電池レベル、受信電波レベル、燃料残量またはバッテリー SoC (充電状態) 安全のため、ディスプレイの中央には機体傾き角度に関する情報が表示されます。前方傾斜のロール角、側方傾斜のゲージは傾斜値を示します。作業機(補助)と芝刈り機が動作しているかどうかを知ることができます。緑色のライト点灯は「PTO」のスイッチが入っています。画面下部では、速度とエンジン回転数をヒストグラムで確認できます。



異常発生時のエラー表示は、2 ページに表示されます。

エラーコードとその説明、および問題を修正するために何をすべきかが、書かれています。



自動運転「COMPASS SERVO DRIVE」の情報は、3 ページに表示されます。

- RTKサービスとの接続(高精度測位システム補正)状況
- 選択されたサーボドライブモード
- 選択した速度
- 選択された刈幅

